

令和2年度の 主な取組みと予算額

「福岡市水道長期ビジョン2028」に基づき、各事業を着実に実施します。

施策目標 ① 水の安定供給と節水型都市づくりの推進

〈主な取組み〉

配水管の整備 116億3千万円

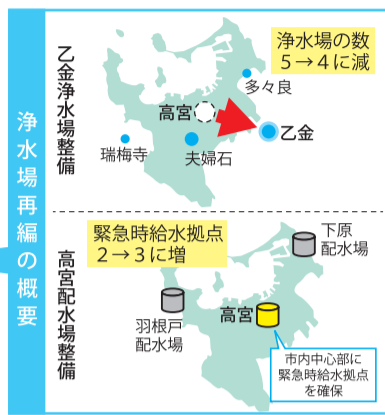
- 配水管の更新(約45km)や新規布設

浄水場の再編 18億7千万円

- 乙金浄水場の増強整備等

給水管の漏水対策 5億5千万円

- 給水管の漏水応急・修理



施策目標 ③ 危機管理対策の推進

〈主な取組み〉

耐震ネットワーク工事の推進 23億6千万円

- 避難所など30箇所の対象施設への管路を耐震化

地震以外の災害対策の推進 1億7千万円

- 送水ポンプ場非常用発電機の設置



大規模停電発生時に断水するおそれがある高台エリアについて、安定した給水を継続できるよう、非常用発電機を設置します。

水道原水監視の強化 2千万円

- 取水場の油検知器の更新や自動魚類監視装置の保守

施策目標 ② 安全で良質な水道水の供給

〈主な取組み〉

水源かん養林の整備 6千万円

- 水道局が所有する市内水源かん養林を整備(間伐等)
- 市外の市関連ダム周辺の水源かん養林の整備を支援

水質管理の充実 2千万円

- 水質検査機器の更新、精度の高い水質検査の実施

小規模貯水槽の適正管理の啓発 4千万円

- 小規模貯水槽設置者に対する適正管理の手引き等の送付
- 管理不十分施設に対する改善指導

施策目標 ④ 安定経営の持続

〈主な取組み〉

積極的な情報提供 2千万円

- 広報紙「みずだより」の発行等

ICTを活用したサービスの向上 1千万円

- 水道使用量や料金のWEB照会サービス

国際貢献活動 3千万円

- ミャンマー連邦共和国やフィジー共和国への技術協力

【経営企画課】 電話092-483-3107 ファクス092-482-1376 メール k-kikaku.WB@city.fukuoka.lg.jp

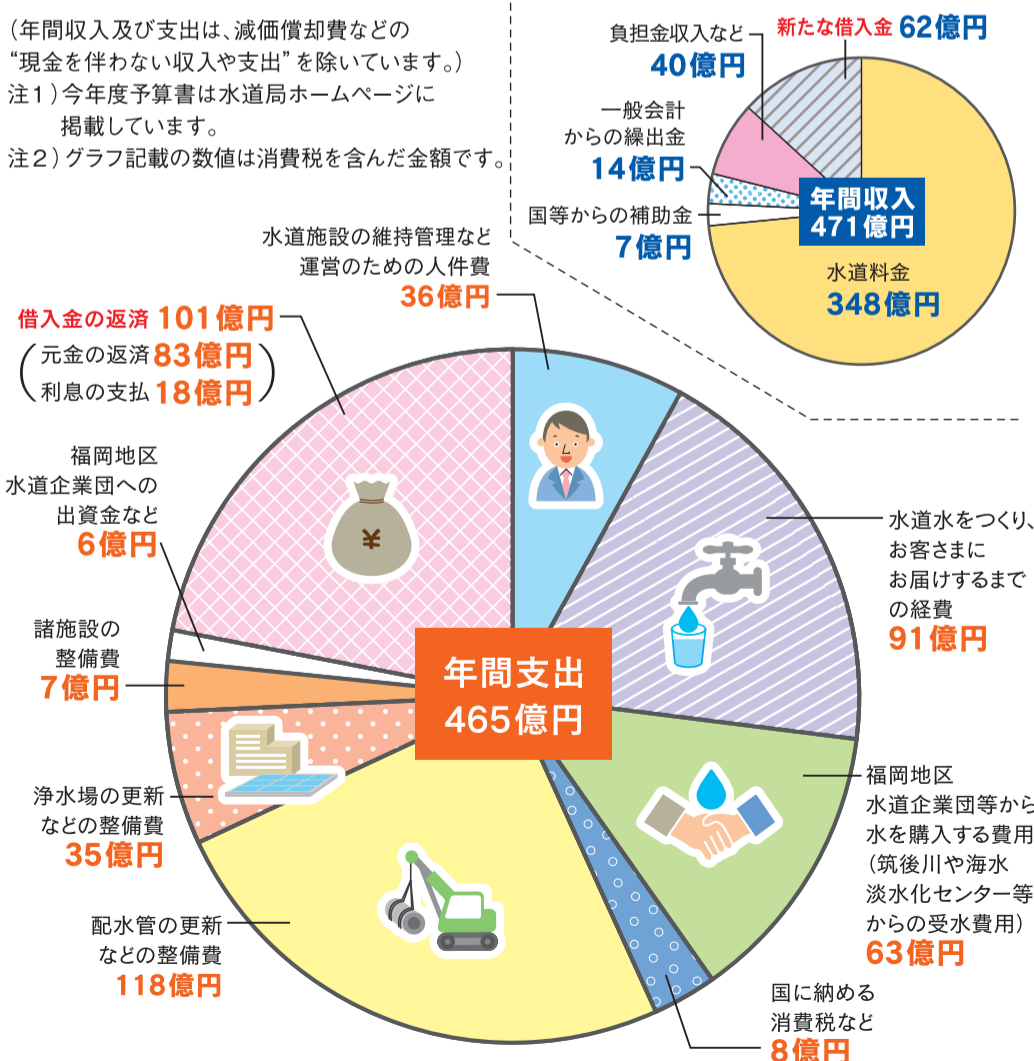
令和2年度の 財政状況

水道事業については、事業の運営や水道施設の整備、借入金返済のため年間465億円を支出し、水道料金や新たな借入金等の年間収入471億円で賄う予定です。

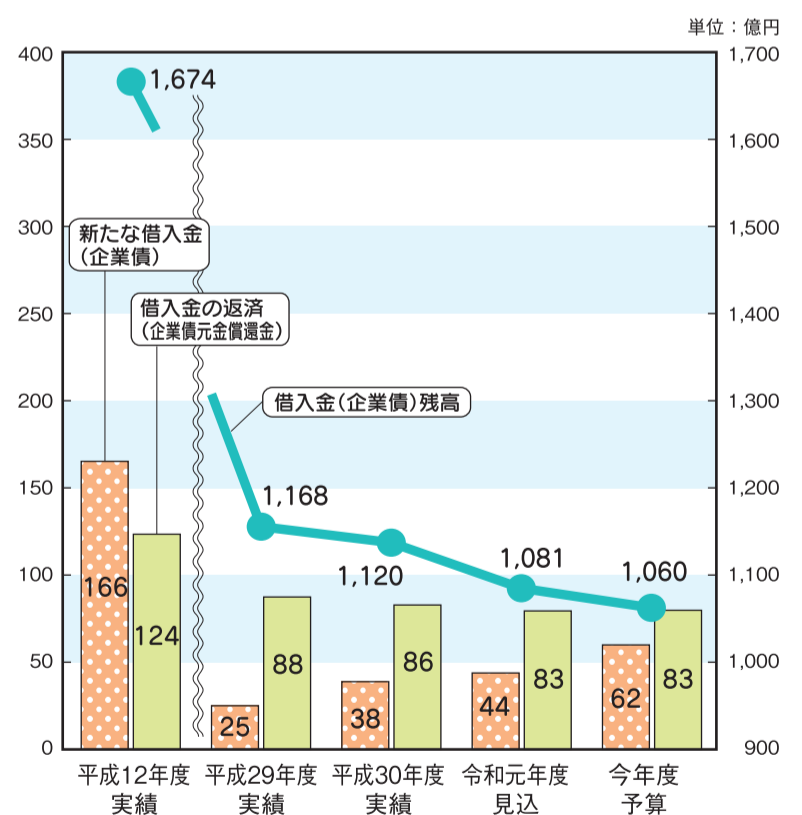
(年間収入及び支出は、減価償却費などの“現金を伴わない収入や支出”を除いています。)

注1)今年度予算書は水道局ホームページに掲載しています。

注2)グラフ記載の数値は消費税を含んだ金額です。



借入金(企業債)残高の推移



水の安定供給のために必要な施設整備は、事業資金の多くを借入金(企業債)に依存しています。借入残高のピークは平成12年度末の1,674億円でしたが、経営の効率化に努めたことなどにより年々減少し、今年度末では1,060億円となり、20年間で614億円の削減となる見込みです。

それでも料金収入の約3.3倍と高い値であることから、将来に過大な負担を残さないよう、引き続き借入残高の縮減を図り、安定経営の持続に努めてまいります。

【経理課】 電話092-483-3115 ファクス092-483-1163 メール keiri.WB@city.fukuoka.lg.jp